

A stylized world map in shades of green, centered behind the main title text.

# 個人投資家向け会社説明会

2019年2月16日  
サンワテクノス株式会社

## 本資料取扱い上の注意点

- この資料には、当社の将来についての計画や戦略、業績に関する予想見通しの記述が含まれています。
- これらの記述は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ経済や当社の関連する業界動向、新たな技術の進展等により変動することがあります。
- 従いまして、実際の業績等が記載の予想数値と異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。

- 会社概要
- 第9次中期経営計画(Challenge 1500)について
- 業績について
- 新たな取り組みについて
- 株価・株主様への利益還元について

- 会社概要
- 第9次中期経営計画(Challenge 1500)について
- 業績について
- 新たな取り組みについて
- 株価・株主様への利益還元について

## 会社概要

<b>社名</b>	サンワテクノス 株式会社 (SUN-WA TECHNOS CORPORATION)
<b>設立</b>	1949年11月4日 (設立69年)
<b>本社所在地</b>	〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン18F
<b>代表者</b>	代表取締役社長 田中 裕之
<b>株式上場</b>	東京証券取引所第一部 (8137)
<b>資本金</b>	37億2,700万円 (2018年9月末日現在)
<b>従業員</b>	連結1,007名 単体563名 (2018年9月末日現在)
<b>社是</b>	人を創り 会社を興し 社会に尽くす
<b>事業内容</b>	産業用エレクトロニクス・メカトロニクス関連の 装置・機器・部品を取扱う独立系技術専門商社



本社 (東京スクエアガーデン)

海外  
26拠点目

18年  
事務所開設  
スロベニアに

17年  
横浜支店 開設

売上高  
1,420  
億円  
(予想)

# 会社概要 (沿革)

49年 会社設立 (旧社名：山田工業(株))

58年 福岡支店 開設

60年 大阪支店 開設

62年 名古屋支店 開設

70年 山田空調(株) 設立 (現：サンワトリニティ)

72年 京都支店 開設

82年 株式を店頭登録

各地に営業所を開設

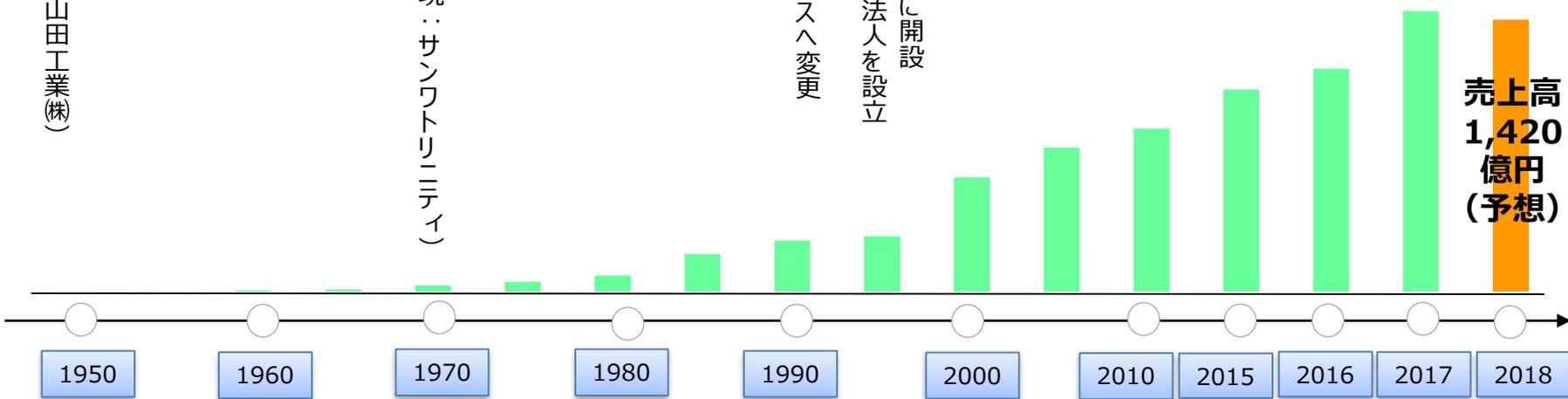
93年 社名をサンワテクノスへ変更

95年 シンガポールに現地法人を設立

海外現地法人を各地に開設

05年 東証一部上場

09年 東京西支店 開設



## 【主な出来事】

Year	Event
49年	東京証券取引所設立
52年	硬貨式公衆電話登場
58年	東京タワー開業
60年	缶入りビール発売
6466年	ビートルズ来日
6466年	東京オリンピック
70年	大阪万博
73年	第一次オイルショック
79年	「WALKMAN」大ヒット
82年	テレホンカード登場
86年	「ファミコン」大ヒット
89年	昭和から平成へ
92年	バブル崩壊
95年	「Windows 95」発売
98年	長野オリンピック
00年	ITバブル
08年	リーマンショック
08年	「iPhone 3」発売



リュブリャナ (スロベニア)

産業用エレクトロニクス・メカトロニクス関連の  
装置・機器・部品を取扱う独立系技術専門商社です。



BtoB（Business to Business）

企業間取引を意味し、企業が企業に向けて商品やサービスを提供する取引を指します。

## 会社概要（当社の強みと特徴）

サンワテクノスは電機・電子・機械の三部門を持つ独立系技術商社です。  
お客様のニーズに最も適した幅広いシステムを提案致します。

### 電機部門

モーションコントロール、機械装置システムの高付加価値化を実現するメカトロ関連ビジネス



### 電子部門

デザイン・インから製品の量産化まで、きめ細かく対応する電子部品関連ビジネス



### 機械部門

クリーンロボットや物流搬送システム、各種検査装置などの生産設備関連ビジネス



# 会社概要（各部門の構成比率）

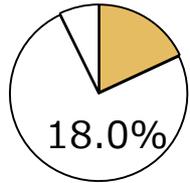
電機・電子・機械 三部門の主要取扱商品と主要顧客

## ■ 主要取扱い商品

## ■ 主要顧客

### 電機部門

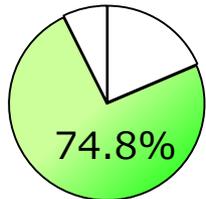
■ 売上高構成比率



パナソニックグループ  
島精機製作所  
ニコングループ  
SCREENグループ  
キャノングループ  
ヤマハグループ

### 電子部門

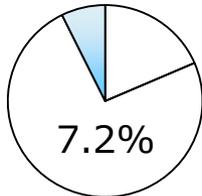
■ 売上高構成比率



安川電機グループ  
オムロングループ  
デンソーグループ  
リコーグループ  
三菱電機グループ  
パナソニックグループ

### 機械部門

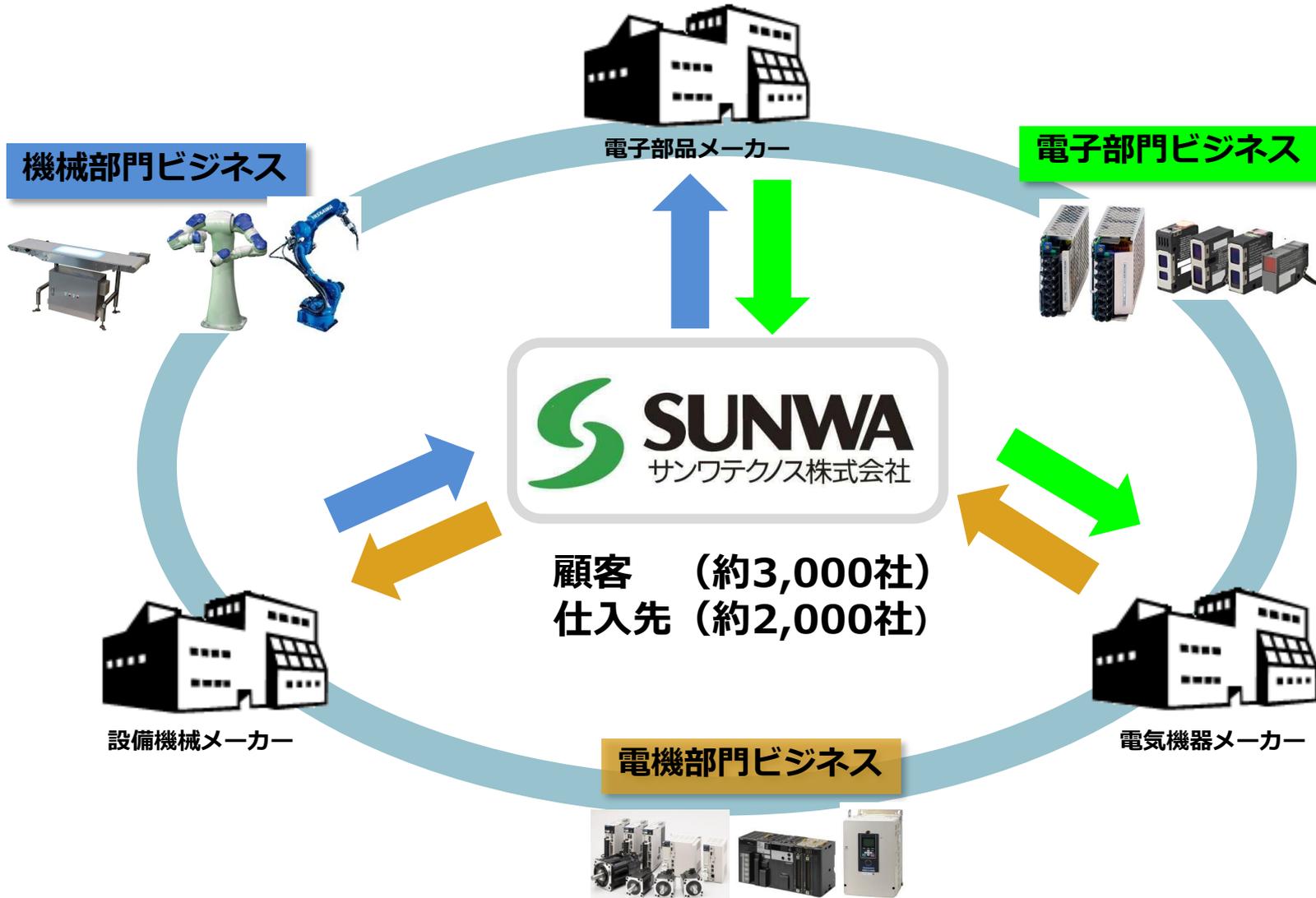
■ 売上高構成比率



安川電機グループ  
デンソーグループ  
日清食品グループ  
東芝グループ  
東洋製罐グループ  
ブリヂストングループ

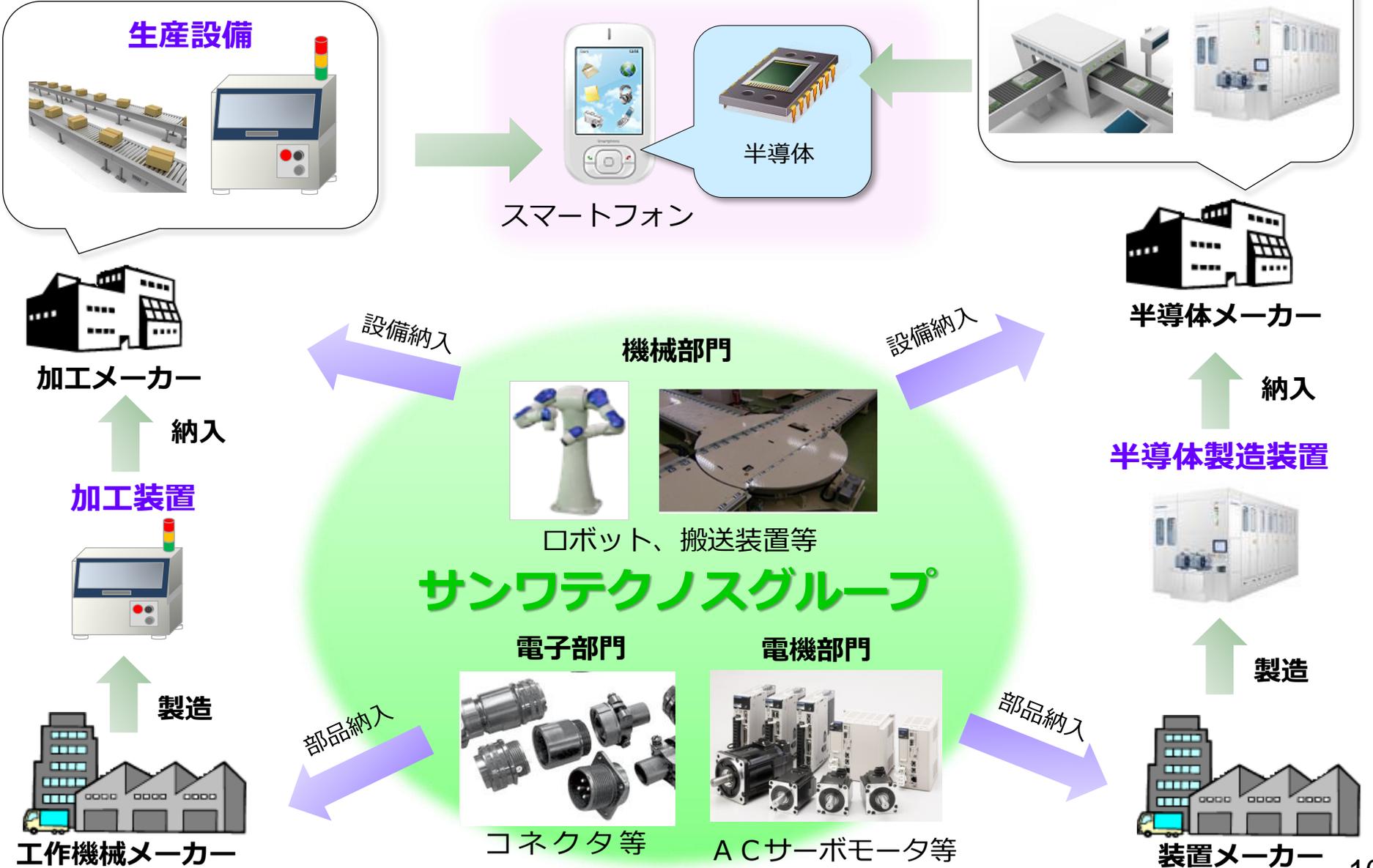
# 会社概要（当社の取引の特徴）

双方向取引による密接な信頼関係と強い協力関係  
 顧客であると同時に仕入先でもある大手企業と多数取引しています。  
 産業界の最新動向を仕入先メーカーにいち早く情報提供



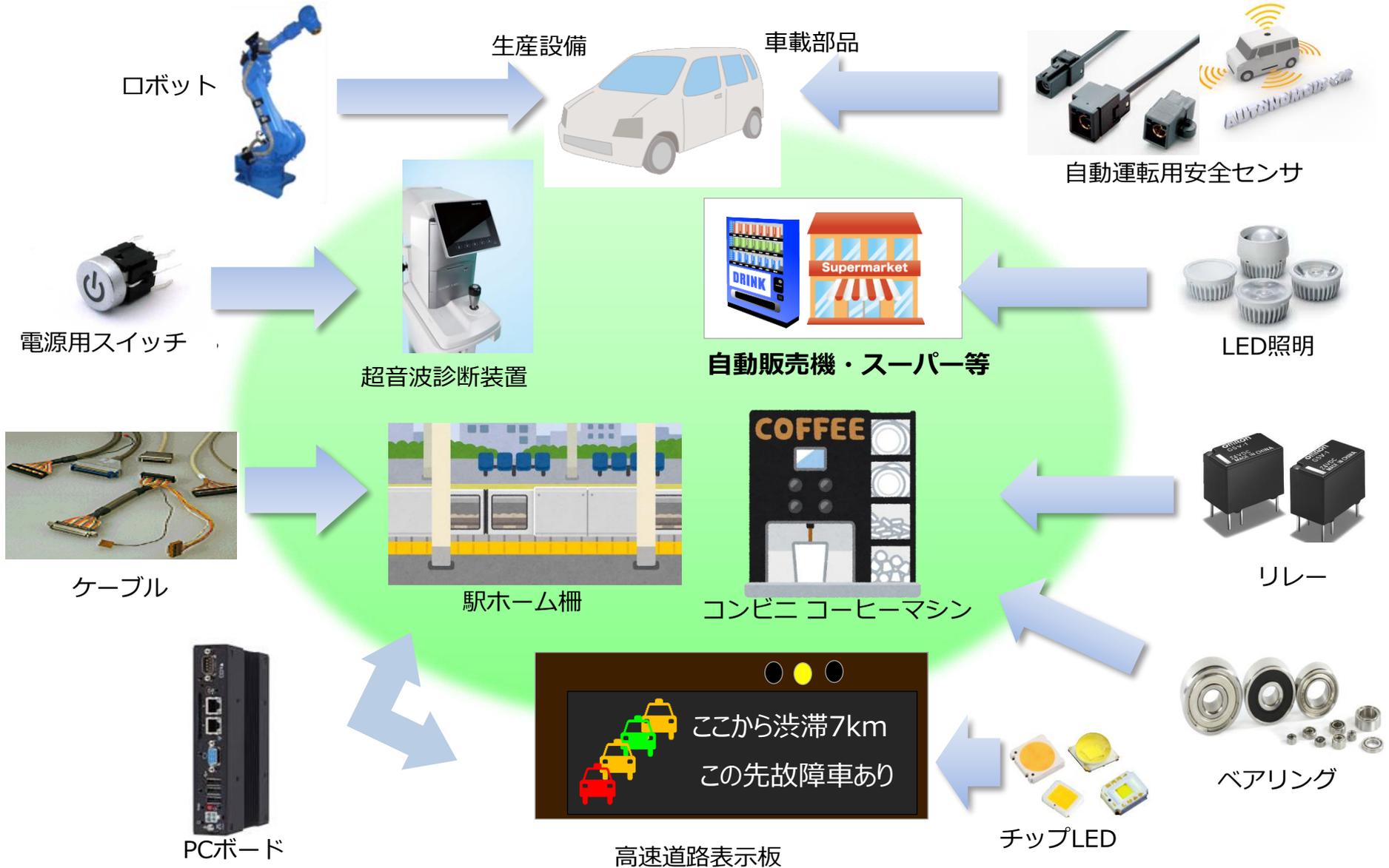
# 会社概要 (取引事例)

事例① こんなところでお役に立っています (イメージ)



# 会社概要（身近な商品への関わり）

## 事例② こんなところでお役に立っています（コンシューマ編）

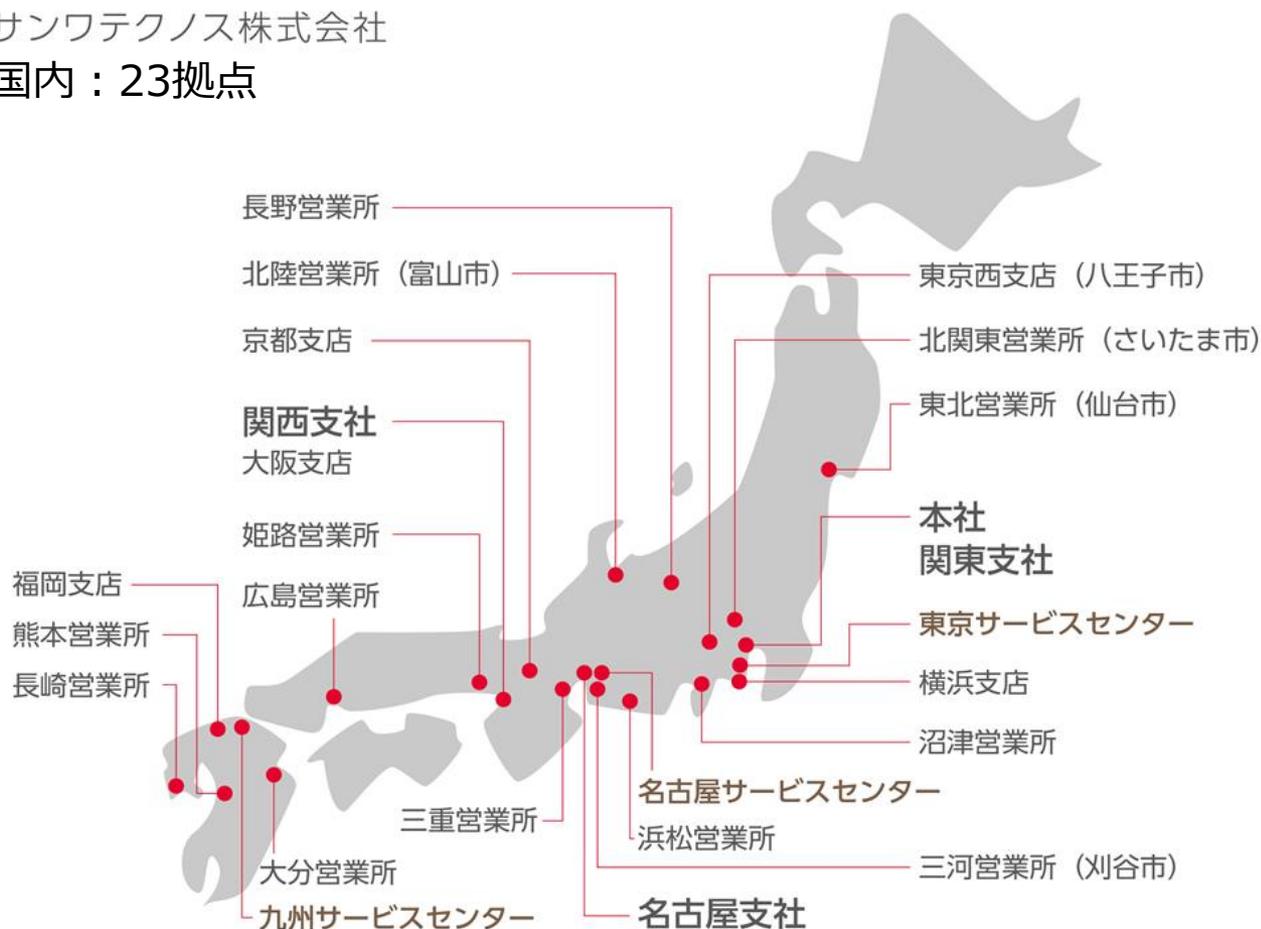


# 会社概要 (サンワグローバルネットワーク)

## 国内

サンワテクノス株式会社

国内：23拠点



国内関連会社：2社

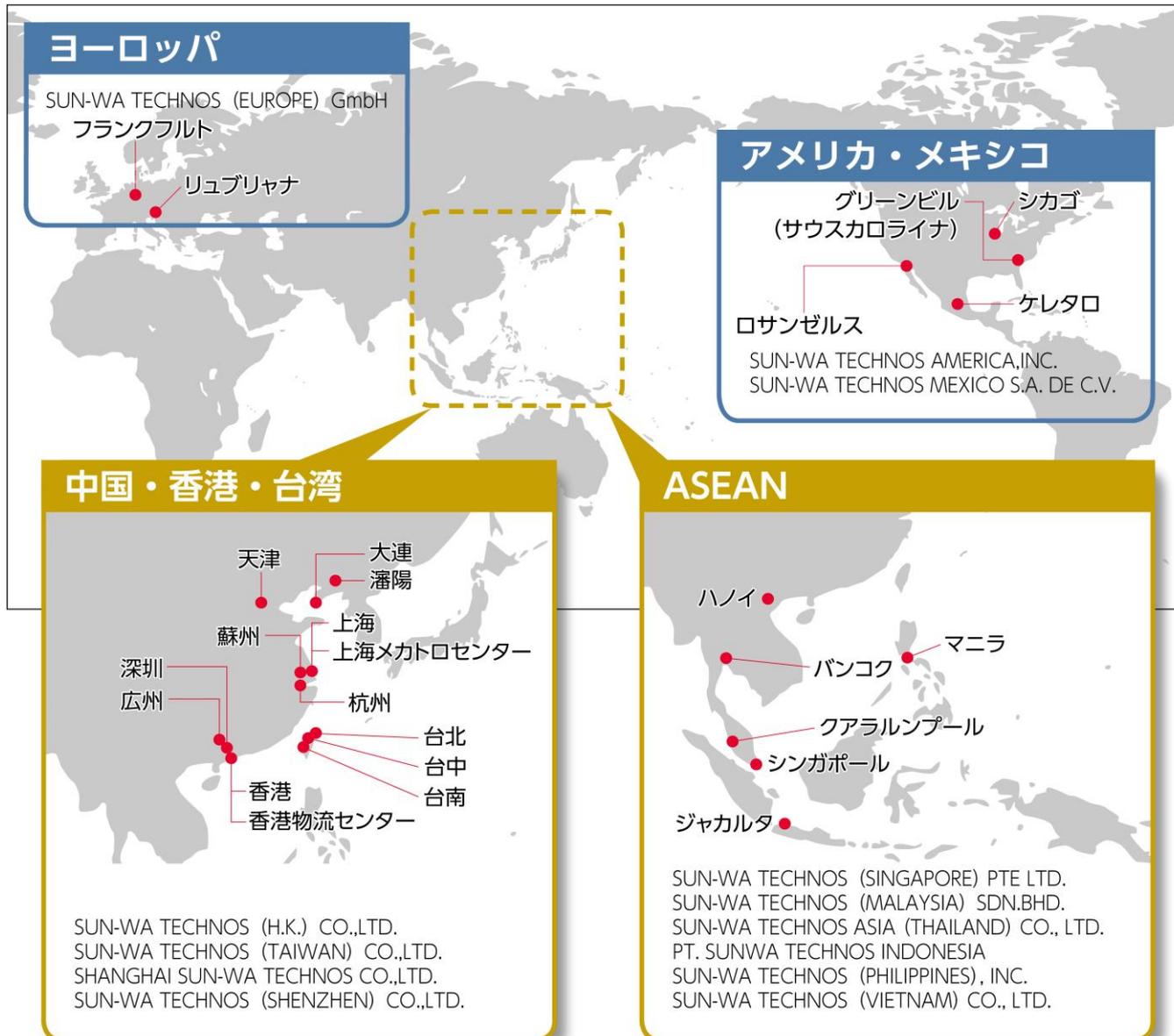
サンワトリニティ株式会社

サンワロジスティック株式会社

# 会社概要 (サンワグローバルネットワーク)

海外：13社 (26拠点)

海外1拠点目としてシンガポールに現地法人を設立 (1995年5月)



- 会社概要
- 第9次中期経営計画(Challenge 1500)について
- 業績について
- 新たな取り組みについて
- 株価・株主様への利益還元について

第9次中期経営計画（2016年度～2018年度）

# Challenge 1500

A light green, semi-transparent world map is positioned behind the main text. The map shows the outlines of continents and is centered on the Atlantic Ocean.

2019年度 創立70周年に向けて

# サンワビジョン 2025

## 明るい未来を創る サンワテクノスグループ



# Challenge 1500

## 方針

電機・電子・機械のコアビジネスでお客様のものづくりに貢献する

独自の付加価値ソリューションを提供する

技術商社として最新の技術情報を提供する

グローバルネットワークの完成度を上げてグループ力を強化する

# Challenge 1500

## 事業戦略

電機・電子・機械分野の最新技術と優れた製品情報を融合させたコアビジネスに、ものづくりの先鋭化をサポートするエンジニアリング力とグローバルSCMソリューションをプラスし、グローバルに活躍する独立系技術商社として新たな価値を生み出します。



### システム、装置、部品・コンポーネント販売事業

最適なシステム、装置、部品、機器を供給しお客様の製品を支援します

- 主要メーカーの代理店販売を拡大 → さらなる協業関係を強化
- お客様のシーズ・ニーズの先取り → 新製品の発掘
- お客様へ最新技術情報を発信

### エンジニアリング事業

自動化システム、省エネ製品を提案しお客様のものづくりを支援します

- ICT技術を活用した「未来のものづくり」を目指す
- ロボットを活用した自動化システムの提案
- 省エネや省電力を目指したシステム提案

### グローバルSCMソリューション事業

お客様の物流業務を包括的に受託し、最適ソリューションで資材調達から生産、販売、リサイクルに至る一連の企業活動における物流合理化によるお客様のコア事業の拡大支援を実現します

- 生産移管などお客様のものづくりの支援（移管作業の効率運用）
- グローバルネットワークを駆使し、最適商流・調達を提案
- 現地調達の支援（現地メーカーの紹介と工場監査の支援）

# Challenge 1500

## 経営目標

創立70周年の2019年度1,500億円、さらには2025年度2,500億円の連結売上高にチャレンジするための基盤づくりを着実に進めます。

【連結】

(単位：百万円)

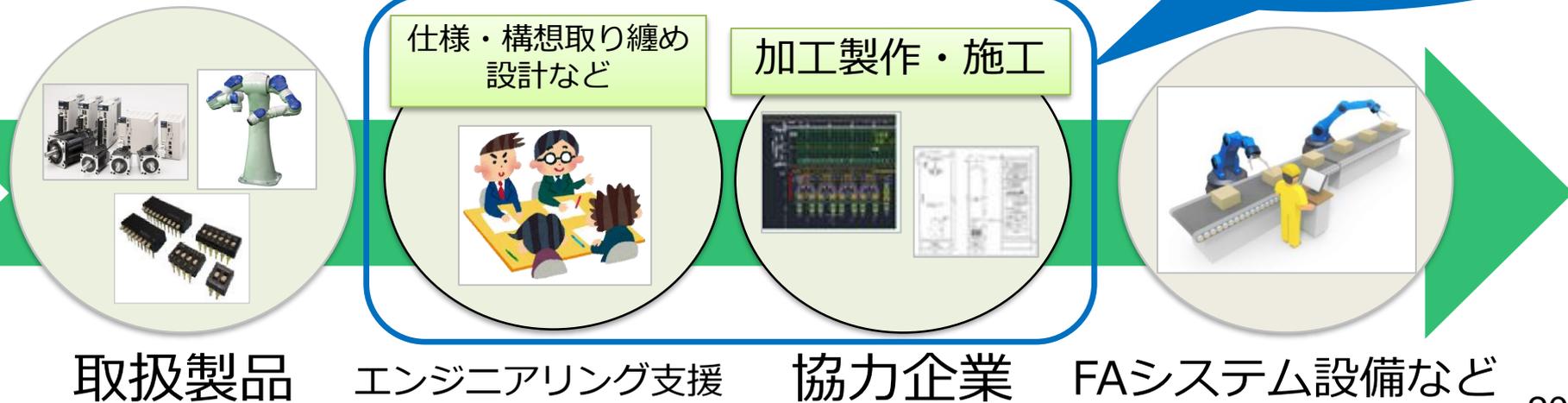
	2016年度 (2017年3月期)	2017年度 (2018年3月期)	2018年度 (2019年3月期)
売上高	117,000	126,000	<b>137,000</b>
営業利益	2,800	3,500	<b>4,300</b>
営業利益率	2.4%	2.8%	<b>3.1%</b>
経常利益	3,000	3,700	<b>4,500</b>
経常利益率	2.6%	2.9%	<b>3.3%</b>

サンワテクノスのエンジニアリング事業をカレーライスに例えると…  
(イメージ図)



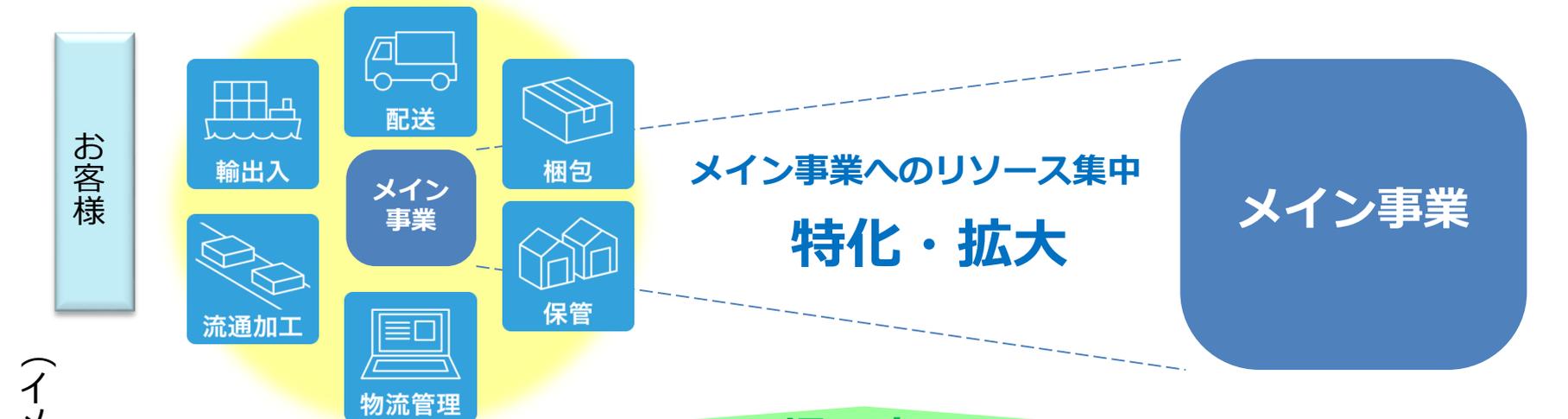
最適な部品、機器や技術を組み合わせ、システムで提供

エンジニアリング  
事業



# グローバルSCMソリューションについて (例)

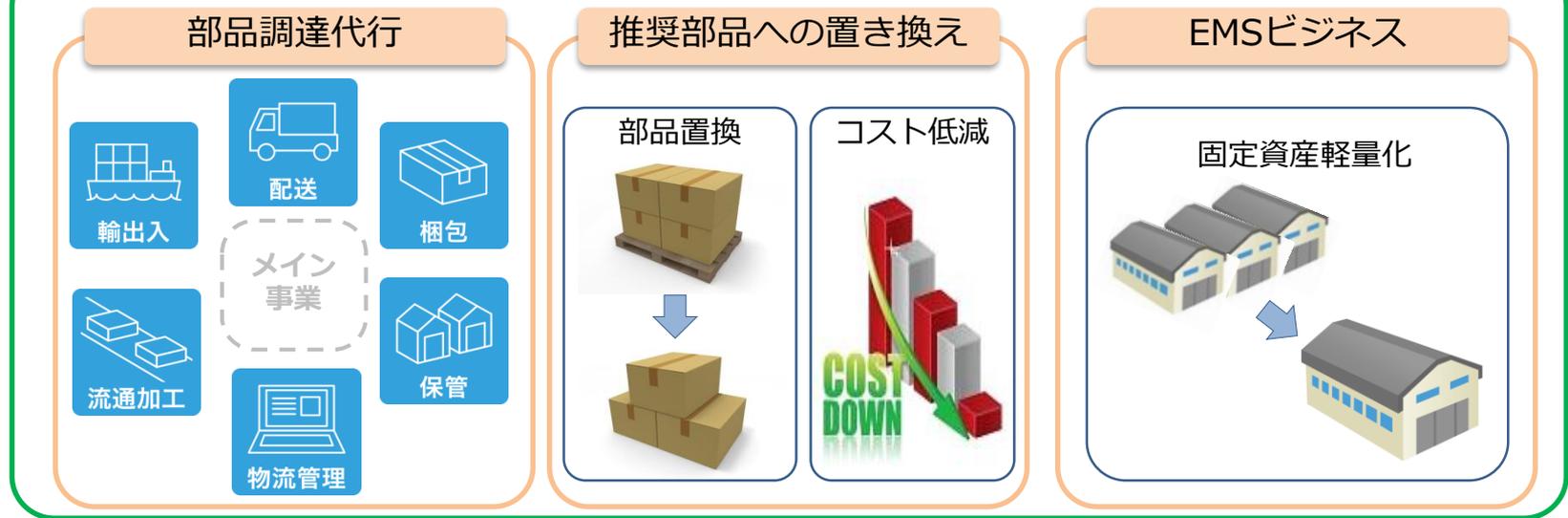
世界に広がる「サンワグローバルネットワーク」を駆使して、お客様の生産拠点の高度化、競争力向上を実現。ビジネスを成功に導く「グローバル展開」をサポートします。



(イメージ)

## 提案

### グローバルSCMソリューション



サンワテクノス

- 会社概要
- 第9次中期経営計画(Challenge 1500)について
- 業績について
- 新たな取り組みについて
- 株価・株主様への利益還元について

# 連結決算の概要について

(単位：百万円)

	前第3四半期 累計期間	当第3四半期 累計期間	増減額	対前年同四半期 増減率
売上高	104,052	108,179	4,126	4.0%
営業利益	2,687	2,629	△57	△2.1%
経常利益	2,976	2,836	△140	△4.7%
四半期純利益 (※)	2,084	2,016	△68	△3.3%
1株当たり 四半期純利益	150.44円	125.95円	△24.49円	△16.3%

## 【連結決算の概要について】

車載向けの需要が引き続き堅調を維持しておりますが、半導体関連業界・産業機械業界につきましては、米中貿易摩擦により中国をはじめ複数のアジア諸国の経済成長に減速が見られ、当初見込んでいた市場の伸長に対して低調な展開となりました。

(※) 親会社株主に帰属する四半期純利益

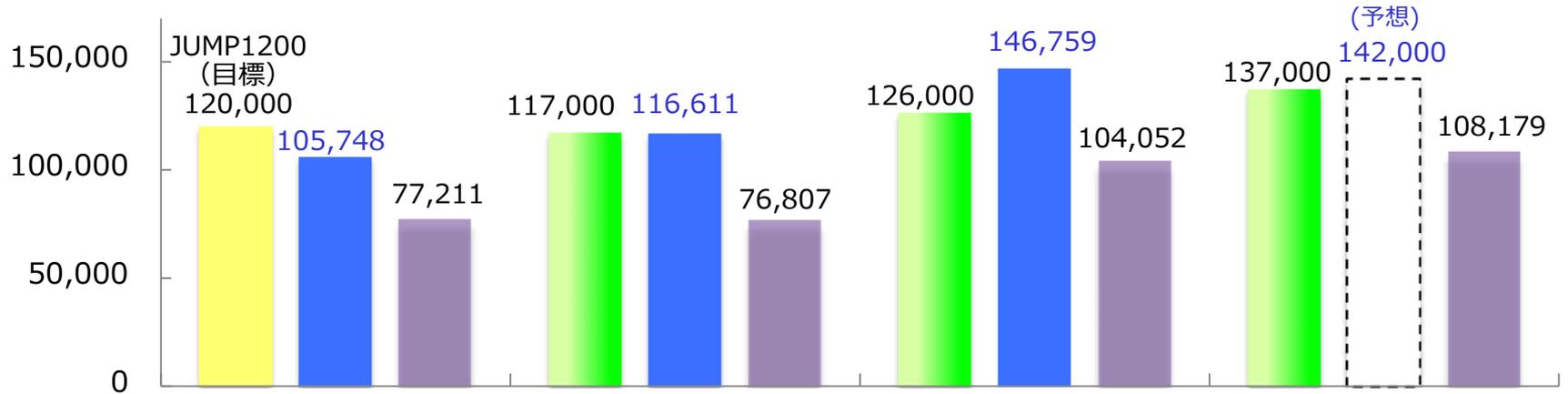
【第9次中期経営計画(Challenge1500)】

# 売上高及び経常利益推移 (連結)

## 【売上高】

[百万円]

■ Challenge1500 目標 ■ 通期売上高 ■ 第3四半期売上高



## 【経常利益】

[百万円]

■ Challenge1500 目標 ■ 通期経常利益 ■ 第3四半期経常利益



16/3月期

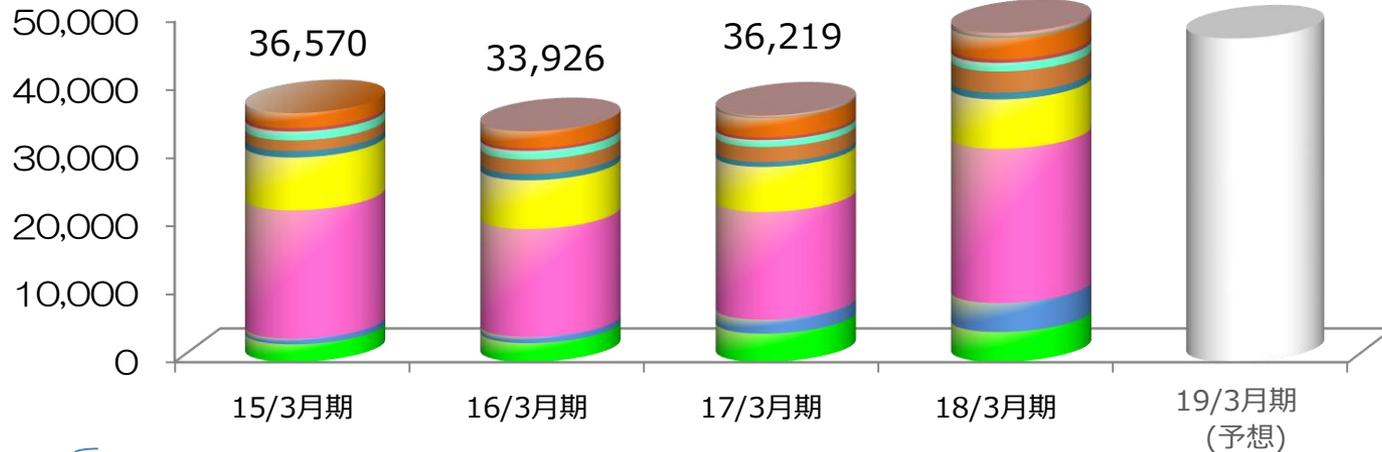
17/3月期

18/3月期

19/3月期

# 海外現地法人売上高推移

(単位：百万円)



- フィリピン
- ベトナム
- インドネシア
- メキシコ
- タイ
- マレーシア
- シンガポール
- 台湾
- 深圳
- 香港
- 上海
- ヨーロッパ
- アメリカ

(参考) 主な通貨の為替レート	1米ドル	1ユーロ	1中国元
	120.55円	146.54円	19.70円
	120.61円	131.77円	18.57円
	116.49円	122.70円	16.79円
	113.00円	134.94円	17.29円
	<b>111.00円</b>	<b>127.00円</b>	<b>16.17円</b>

海外事業の売上高比率	15/3月期	16/3月期	17/3月期	18/3月期	19/3月期 (予想)
	32.9 %	32.1 %	31.1 %	32.9 %	33.5 %

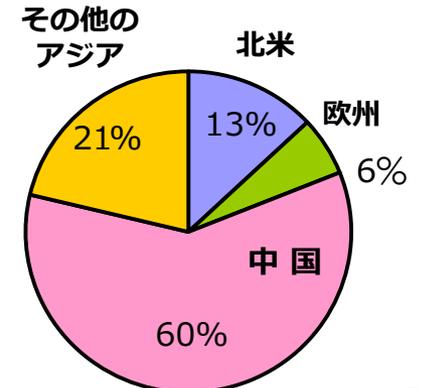
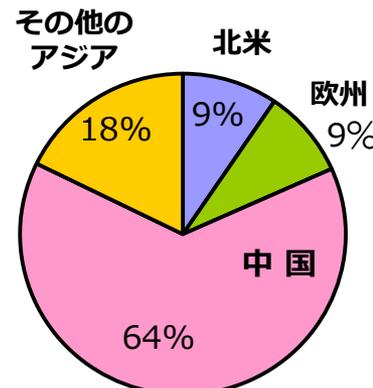
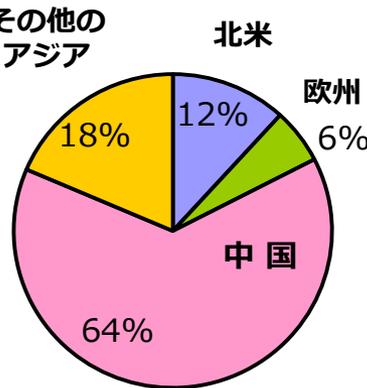
## 海外売上高構成

2017年3月期

2018年3月期

2019年3月期 (予想)

- 北米
  - 欧州
  - 中国
  - その他のアジア
- ・ ・ ・ アメリカ、メキシコ  
 ・ ・ ・ ヨーロッパ  
 ・ ・ ・ 上海、香港、深圳  
 ・ ・ ・ シンガポール、台湾、マレーシア、タイ  
 ・ ・ ・ インドネシア、フィリピン  
 ・ ・ ・ ベトナム



- 会社概要
- 第9次中期経営計画(Challenge 1500)について
- 業績について
- **新たな取り組みについて**
- 株価・株主様への利益還元について

## 新たな取り組みについて

2019年4月より「第10次中期経営計画」をスタートいたします。次世代無線通信規格「5G」の普及に伴い社会の構造が大きく変化することが予想されます。そのような環境の中で、当社としては、新しい時代へのチャレンジを創造してまいります。

## その他の取り組み

### ①働き方改革・企業風土改革

女性が働きやすい環境、社員とその家族の豊かな暮らしのために、ワークライフバランスに取組み、働きがいのある会社作りを目指して参ります。

### 具体的な取り組み

#### 【女性が働きやすい環境】

産前産後休暇・育児休業・  
時短勤務 の定着

#### 【ワークライフバランス】

- ・全社一斉ノー残業デー
- ・有給休暇の取得推進 など



# その他の取り組み

## ②社会貢献 (エコ・ニューライフサポート部)

2017年4月より新たに生活関連の新市場をターゲットとした「エコ・ニューライフサポート部」を発足。これまでにないコンセプトでお客様と向き合える社会貢献の形を実現するための活動を進めて参ります。

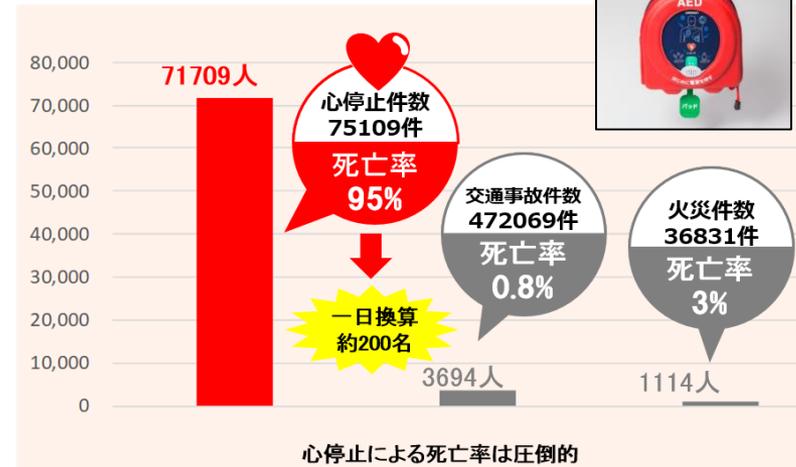


納入した企業様で、誰もがAEDを使用できるように実技演習のサポートをしています

## 活動内容

- 1、従来の営業活動と異なる、生活に関わる取組みを実施
- 2、LED照明による経済性と環境両面での価値向上をご提案
- 3、AED（自動体外式除細動器）普及活動を通じ、命や健康を守る為の安心をお届け
- 4、訪問講習会や現地調査等を始め、「モノ」に終わらない、「コト」による価値向上

■心停止と他事例の死亡率比較



総務省消防庁 統計資料(12年)より引用  
警察庁 交通事故の発生状況(12年)より引用

- 会社概要
- 第9次中期経営計画(Challenge 1500)について
- 業績について
- 新たな取り組みについて
- 株価・株主様への利益還元について

株価・株主様への利益還元について  
**配当金の推移（連結）**

期	1株当たり 当期純利益	配当性向	中間	期末	年間
15年3月期	171.83円	15.1%	12円	14円	26円
16年3月期	117.76円	23.8%	14円	14円	28円
17年3月期	113.64円	24.6%	14円	14円	28円
18年3月期	222.65円	13.5%	14円	16円	30円
19年3月期 (予想)	131.16円	25.9%	17円	17円 (予想)	34円 (予想)

当社は、株主の皆様に対して安定した配当を継続するとともに、業績の進展状況により今後も増配などを実施して行くことを目指して参ります。

# 株価・株主様への利益還元について

## (ご参考) 当社株価推移



以上のように、高い成長性・収益性・安定性を求めて  
経営に努力してまいりますので、  
今後とも一層のご支援を賜りたくお願い申し上げます。  
ご清聴、ありがとうございました。